

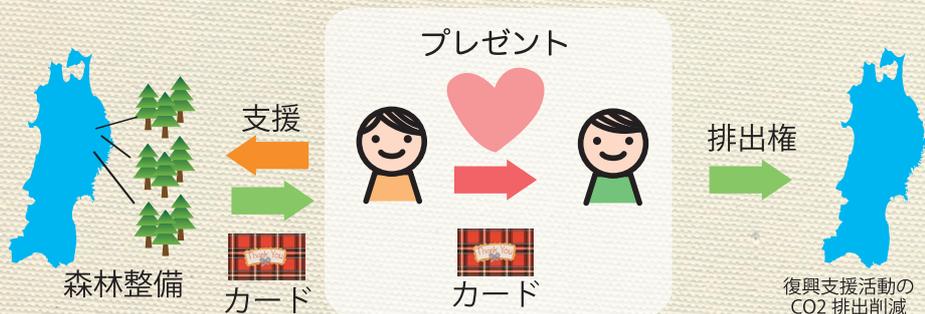
バレンタインにメッセージカード を贈って東北復興支援に!

排出権は森林を再生する、たいせつな活動資金



東北地方で販売された排出権を割り当てた
限定メッセージカードをご用意しました。

販売期間：2012年2月9日(木)～13日(月)
そごう横浜店・8階バレンタインパラダイス



震災復興支援活動で排出されるCO₂削減につながります。

あなたの想いを、届けてください

「排出権カードを贈って復興支援」サイト <http://co2credit.jp>



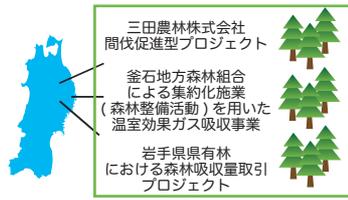
主催：サプライチェーン環境貢献技術検討協議会
(国立情報学研究所 (株)セブン&アイホールディングス 凸版印刷(株) 日本ユニシス(株) 三菱UFJリース(株))
総務省 ICTグリーンイノベーション推進事業(PREDICT)に関わる学術実験

「排出権カードを贈って復興支援」は、東日本大震災復興支援のひとつの形として、排出権カードを贈る方、受け取る方を通して、震災地域を含む東北地方の森林整備・再生と環境貢献をつなげることを目的としています。

カードを贈られる方へ

カードには震災地域を含む東北地方から販売された排出権 10 キログラム分が割り当てられています。排出権は森林整備・再生のたいせつな活動資金になります。

カードに割り当てられた排出権 (J-VER)



※10 キログラムの CO2 は、ガソリン 4 リットルを使ったときの排出量に相当 (概算値)

カードを受け取られた方へ

カードの排出権で、震災復興支援団体が活動で排出する CO2 を減らせます。排出権を贈って復興支援を手助けしてください。



※震災復興支援団体の説明はサイトをご覧ください

カードに記載した QR コードまたは URL から「排出権カードを贈って復興支援」サイトにアクセスして、支援したい震災復興支援団体を選んでください。

「排出権カードを贈って復興支援」サイト <http://co2credit.jp>

※詳細は「排出権を贈って復興支援サイト」をみてください。

Web サイト受付期間
2012 年 2 月 29 日まで

この取り組みは総務省「ICT グリーンイノベーション推進事業 (PREDICT)」の学術研究「ICT 利活用した物流・サプライチェーンにおける温室効果ガス削減技術の研究開発」の一貫として、サプライチェーン環境貢献技術検討協議会が主催で実施する学術実験です。排出権を小口化して販売・決済方法を研究しています。本実験では排出権の新しい取り扱い方法、小口化した排出権を割り当てた「排出権カード」を販売し、実際の店舗、そして消費者の皆様にご参加していただくことで、その実現性を検証することを目的としております。なお、本実験で当該カードに割り当てている排出権は東北地方 (東日本大震災による被災地域を含む) の国内森林による CO2 吸収によるもので、三菱 UFJ リース (株) が提供・オフセット手続きを行います。本実験に伴う収益は日本赤十字社東日本大震災義援金に寄付されます。

お問い合わせ先: 「排出権カードを贈って復興支援」事務局

☎ 0120-163-630 (お問い合わせ期間 2012 年 2 月 29 日まで)

(10:00~17:00 土日祝日を除く ※2/11、2/12 は開設いたしません)

主催: サプライチェーン環境貢献技術検討協議会

